徳島大学 2026

令和８年度

学生募集要項

総合型選抜

医学部 医学科

・「学生募集要項」は、PDF版のみとなります。

・本学は、全選抜においてインターネット出願となっています。

本学ホームページ受験生サイト（ https://www.tokushima-u.ac.jp/admission/ ）

令和８年度入学者選抜実施日程

【大学入学共通テストを課す選抜】

区　　分		実施学部等	出願受付期間	第１段階選抜 (実施する場合)	入学試験日	合格者発表日	入学手続期間
一般 選抜	前期 日程	全学部	令和８年１月26日(月) ～２月４日(水)	令和８年２月10日(火) 医学部医学科、 歯学部歯学科、薬学部	令和８年２月25日(水) 全学部 令和８年２月25日(水)・26日(木) 医学部医学科・医科栄養学科、 歯学部歯学科、薬学部、 生物資源産業学部	令和８年３月６日(金)	令和８年３月７日(土) ～３月15日(日)
	後期 日程	全学部 ※医学部医学科・医科栄養学科・保健学科検査技術科学専攻、理工学部(夜間主)を除く。		令和８年２月27日(金) 歯学部歯学科、薬学部	令和８年３月12日(木)	令和８年３月23日(月)	令和８年３月24日(火) ～３月27日(金)

区　　分	実施学部等	出願受付期間	第１次選考	第２次選考	合格者発表日	入学手続期間
総合型選抜	医学部医学科	令和７年10月23日(木) ～10月30日(木)	令和７年11月14日(金)	令和７年11月22日(土) ※選考結果通知:令和7年12月15日(月)	令和８年２月10日(火)	令和８年２月11日(水) ～２月18日(水)
学校推薦型 選抜Ⅱ	全学部 ※理工学部(夜間主)を除く。	令和８年１月20日(火) ～１月23日(金)	令和８年２月５日(木) ※医学部保健学科、生物資源産業学部を除く。	令和８年２月８日(日) ※生物資源産業学部を除く。		

【大学入学共通テストを課さない選抜】

区　　分	実施学部等	出願受付期間	第１次選考 (実施する場合)	入学試験日	合格者発表日	入学手続期間
学校推薦型 選抜Ⅰ	総合科学部	令和７年11月４日(火) ～11月10日(月)		令和７年11月22日(土)	令和７年12月15日(月)	令和８年２月11日(水) ～２月18日(水)
	医学部医科栄養学科			令和７年11月20日(木)・21日(金)		
	理工学部(昼間)、理工学部(夜間主)、生物資源産業学部		令和７年11月14日(金) 理工学部(昼間)(次世代光フロンティア入試)、生物資源産業学部	令和７年11月21日(金)		
帰国生徒選抜	総合科学部			令和７年11月22日(土)		
社会人選抜	総合科学部			令和７年11月22日(土)		
	医学部保健学科看護学専攻、理工学部(夜間主)			令和７年11月21日(金)		

区　　分	実施学部等	出願受付期間	入学試験日	合格者発表日	入学手続期間
私費外国人 留学生選抜	総合科学部	令和７年12月１日(月) ～12月19日(金)	令和８年２月８日(日)	令和８年３月６日(金)	令和８年３月７日(土) ～３月15日(日)
	医学部医学科・保健学科、薬学部、生物資源産業学部		令和８年２月25日(水)		
	歯学部歯学科		令和８年２月25日(水)・26日(木)		
	理工学部(昼間)		令和８年２月13日(金)		

理念・目標

〈理 念〉

国立大学法人徳島大学は、自主と自律の精神に基づき、真理の探究と知の創造に努め、卓越した学術及び文化を継承し向上させ、世界に開かれた大学として、豊かで健全な未来社会の実現に貢献する。

〈目 標〉

【教　　育】1．学生が志をもって学び、感じ、考え、生涯にわたって学び続ける知と実践にわたる体系的な教育を行う。
2．自律して人類の諸問題の解決に立ち向かう、進取の気風を身につけた人材の育成を行う。

【研　　究】1．自由な発想により真理を探究する研究を行う。
2．人類の問題を解決する研究を行う。
3．研究成果を社会に迅速に還元し、国際及び地域社会の平和な発展に貢献する。

【社会貢献】1．地域社会と世界を結ぶ知的なネットワークの拠点となり、平和で文化的な国際社会と活力ある地域社会を構築する。
2．産官学の組織と連携し、社会の発展基盤を支える拠点となり、大学の開放と社会人の学び直しを支援し、地域社会に新産業を創出することに貢献する。

目　　次

入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1

1　障がい等のある入学志願者との事前相談・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・4

2　大規模自然災害により被災した入学志願者の検定料免除・・・・・・・・・・・4

3　検定料の返還・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・5

4　入試過去問題の使用・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・5

5　募集人員・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・6

6　推薦要件及び選抜方法等・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・6

7　出願手続・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・9

インターネット出願ガイド・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・12

8　令和８年度（令和７年度実施）入学者選抜「活動報告書」作成要領・・・・20

9　本学受験票の印刷・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・22

10　合格者の発表・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・22

11　欠員補充の方法・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・22

12　不正行為・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・22

13　入学手続・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・24

14　入学前学習・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・25

15　入学試験の成績の開示・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・25

16　試験問題及び出題意図、解答例等の公表・・・・・・・・・・・・・・・・・・26

17　奨学金、入学料・授業料免除、学生寮等・・・・・・・・・・・・・・・・・・26

18　安全保障輸出管理・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・26

個人情報の取扱い

⑴　出願書類等に記載された氏名、生年月日、その他の個人情報については、入学者選抜、合格通知及び入学手続等の入試業務を行う目的をもって、本学が管理します。

　また、同情報は、合格者の入学後の教務関係（学籍管理、修学指導等）、学生支援関係（健康管理、奨学金、就職支援等）、授業料等に関する業務を行うために利用します。

⑵　入学者選抜に用いた試験成績等の個人情報は、入試結果の集計・分析、入学者選抜方法の調査・研究（入試の改善や志願動向の調査・分析等）及び学生支援関係業務（授業料免除、奨学金等）のために利用します。

⑶　国公立大学の分離分割方式による合格及び追加合格決定業務を円滑に行うため、氏名、高等学校等コード及び大学入学共通テストの受験番号に限り、合否及び入学手続等に関する個人情報を、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に通知します。

教科・科目名等の略称について

　大学入学共通テスト及び本学が実施する個別テストの出題教科・科目等名及び出願資格の履修教科・科目等名について、略称を用いる場合は、次のように表記します。

教　科　名	科　　目　　名
国語→国	国語→国
地理歴史→地歴	「地理総合，地理探究」→「地理」「歴史総合，日本史探究」→「日」「歴史総合，世界史探究」→「世」 「公共，倫理」→「倫」「公共，政治･経済」→「政経」「地理総合 / 歴史総合 / 公共」→「地理 / 歴史 / 公共」
公民→公民	
数学→数	「数学Ⅰ，数学Ａ」→「数Ⅰ・数Ａ」「数学Ⅱ，数学Ｂ，数学Ｃ」→「数Ⅱ・数Ｂ・数Ｃ」 「数学Ⅰ」→「数Ⅰ」「数学Ⅱ」→「数Ⅱ」「数学Ⅲ」→「数Ⅲ」 「数学Ａ」→「数Ａ」「数学Ｂ」→「数Ｂ」「数学Ｃ」→「数Ｃ」
理科→理科	「物理基礎 / 化学基礎 / 生物基礎 / 地学基礎」→「理基礎」 「物理基礎」→「物基」「化学基礎」→「化基」「生物基礎」→「生基」「地学基礎」→「地学基礎」 「物理」→「物」「化学」→「化」「生物」→「生」「地学」→「地学」
外国語→外	「英語」→「英」「ドイツ語」→「独」「フランス語」→「仏」「中国語」→「中」「韓国語」→「韓」
情報→情	情報Ⅰ→情Ⅰ
総合問題→総合	総合問題→総合

入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

全学の受入方針

徳島大学は、その理念、目標、学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）※のもと、卓越した学術及び文化を継承するとともに学びの志と進取の気風をもち、未来へ飛躍する人材を養成するため、課題に対し自ら積極的に取り組む主体性、社会の多様性を理解できる能力、協働性をもった、次のような人を求めています。

●求める人物像

① 高等学校等時に、真摯な態度で学習や多様な活動に意欲をもって取り組み、大学入学後も他の学生・教職員とともに切磋琢磨しながら、学び続ける意志をもつ人
〔求める要素：関心・意欲・態度、協働性〕

② 多様な情報に関心をもち続け、自らの自由な発想でその真偽と活用を主体的に判断しようとする人
〔求める要素：関心・意欲・態度、思考力・判断力、主体性、応用力〕

③ 本学の専門分野を学ぶために、高等学校等で修得すべき文科系・理科系に渡る知識・教養のもと、思考を深めて相手に表現できる人
〔求める要素：知識・教養、思考力・判断力、表現力〕

④ 自律して社会や地域の諸問題に意欲をもって立ち向かい、その課題解決策を深く掘り下げて伝えようとする人
〔求める要素：関心・意欲・態度、探究力、表現力〕

⑤ 他者の意見を真摯に受けとめ、協働して国際社会や地域社会の発展のために貢献しようとする人
〔求める要素：協働性、幅広い視野、創造性〕

※学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）は、本学ホームページの以下 URL でご覧いただけます。
https://www.tokushima-u.ac.jp/about/information/education_announce/

※必ずお読みください!!

各学部、学科（専攻）の入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）について

本学では、入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）を具体的に示しています。すべての学部、学科（専攻）の入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）は、以下の全項目によって成り立っています。入学を希望される方は、各選抜区分（一般選抜、総合型選抜、学校推薦型選抜）における実施教科・科目等と同時に、全項目をしっかり理解しておいてください。

●各学部、学科（専攻）でどのような人物を育成するか。
●求める人物像〔高等学校等で修得すべき具体的な内容を含む。〕
入学者に求める能力や資質（学力の３要素※を含めたもの）は何か。
●入学者選抜の基本方針
各々の入学者選抜（一般選抜、総合型選抜、学校推薦型選抜）でどのような力を評価するか。
●入学者選抜方法における選抜内容（注１）
各々の入学者選抜でどのような評価方法を活用するか、またその内容は何か。
●入学者選抜方法における重点評価項目〔入学者選抜方法と求める人物像との関係性〕（注２）
各々の入学者選抜方法でどのような力に比重を置くか。

※学力の３要素－１ 知識・技能の確実な習得、２ 知識・技能を基にした思考力、判断力、表現力、
３ 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度

（注１）大学入学共通テスト、個別テスト等で課す教科・科目等の詳細は、該当ページを必ず確認してください。「入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）」では、紙幅の都合上、大学入学共通テストと個別テスト（教科に関するもの）の具体的な教科・科目を省略しています。

（注２）〇印を付している項目（求める人物像）は、各入学者選抜方法で重点的に評価することを意味します。〇印を付していない項目（求める人物像）を全く評価しないということではありません。
また、各々の入学者選抜方法に複数の該当選抜区分を記載しているものがありますが、これは〇印の具体的な評価内容がすべて一律であることを意味するものではありません。

医　学　部

高い責任感、倫理観、ならびに生涯学び続ける意志をもち、国際性と研究能力を兼ね備えながら、基礎から臨床までの幅広い知識・技能を基盤として医療を実践できる医療人へ成長できる人を求めています。

■医　学　科

医学科では、基本的な臨床能力及び基礎的な医学研究能力を備え、生涯にわたり医療、教育、保健・福祉活動を通じて社会に貢献し、医学の発展に寄与することができる人材を養成することをめざしています。そのため、医学科では、次のような人物を求めています。

●求める人物像

関心・意欲・態度

医学と生命科学に強い関心があり、自らを振り返りながら生涯学び続ける意欲があり、謙虚な態度で病める人に寄り添い、医学や医療の課題に真摯かつ熱心に対応できる人

知識・教養

本学科の専門分野を学ぶために、高等学校等で修得すべき※理科系・文科系にわたる知識や教養をもつ人

思考力・判断力

これまでに獲得した知識や教養をもとに思考を深めて適切に判断できる人

表　現　力

自分が伝えたいことを相手の視点に立って適切に表現できる人

主　体　性

自分の意志と判断で社会や地域に対して責任をもって行動できる人

協　働　性

問題解決のために、国籍や日本における各地域、世代、考え方にとらわれることなく、相手の立場や多様性を尊重しながら互いに協力できる人

※高等学校等で修得すべき具体的な内容

数　　学－基礎的知識・技法と数学的思考法

理　　科－物理・化学・生物の基礎的な知識と科学的な自然観・探究心。なお、合格者は、大学入学後に備えて、大学受験における未選択科目の基礎的な知識を再確認しておくこと。

国語・英語－地域社会や国際的分野において医療人として活躍できるための基礎的なコミュニケーション能力、読解力、思考力

地歴・公民－将来、医療人として活躍するために必要な常識的な知識や素養

●入学者選抜の基本方針

一般選抜（前期日程）

大学入学共通テストと個別試験で「思考力・判断力」「知識・教養」を重点的に評価し、個別試験では「関心・意欲・態度」「表現力」をあわせて評価します。学力とともに、生涯にわたり社会に貢献し、医学の発展に寄与する医療人へ成長できる人を総合的に選抜します。

総合型選抜（大学入学共通テストを課す）＜四国研究医型＞

大学入学共通テストで「思考力・判断力」「知識・教養」を評価します。個別試験ではこれらに加え、「関心・意欲・態度」「表現力」「主体性」「協働性」を評価します。四国研究医型は、四国地区の環境や生活に関心をもちつつ、地域に貢献し、国際性と研究能力を兼ね備えた医師をめざす者を積極的に受入れることとしています。本学科における入学者の多様性は極めて重要です。本学科の資源を最大限に活用し、他の選抜区分で入学する学生の模範となる人物を求めます。よって、医療を通じて四国地区、そして世界に貢献する複合的な視点をもって活躍するリーダー性、そして医学科で学ぶために必要不可欠な資質を深く評価することを目的としています。

学校推薦型選抜Ⅱ（大学入学共通テストを課す）＜適性と学力重視型（一般枠・地域枠）＞

大学入学共通テストでは「思考力・判断力」「知識・教養」を評価し、個別試験では２段階にわたって「関心・意欲・態度」「表現力」を重点的に評価し、「思考力・判断力」「主体性」「協働性」をあわせて評価します。学力とともに、高等学校等段階における多様な能力、関心等を重視し、それらを表現できる人を総合的に選抜します（一般枠、地域枠共通）。地域枠は、「主体性」の評価を綿密に行います。

●入学者選抜方法における選抜内容

入学者選抜方法	該当選抜区分	選　抜　内　容
総合討論	総合型	総合討論（集団討論に加え、小論文形式の出題やレポート作成を組み合わせた選抜）は下記の手順で実施する。 ①（小論文形式）日本語で書かれた文章や図表等により、記述・論述式の出題を行う。 ②（集団討論）①の解答終了後に出題内容の中の題材による集団討論を行う。 ③（まとめレポート）②の終了時に討論のまとめに関する簡単なレポート作成を行う。
個人面接	総合型 推薦Ⅱ（地域枠）	複数の面接担当者による個人面接を行う。 【総合型】 本学科が真に求める入学者を選抜することを踏まえ、個人面接では、アドミッション・ポリシーへの適合性などについて評価を行い、合否を判定する。従って、大学入学共通テスト及び個別テスト等の成績にかかわらず不合格となることがある。 【推薦Ⅱ（地域枠）】 地域医療に対して責任を持って行動できる主体性等について評価する。
集団討論	推薦Ⅱ	複数の評価担当者による集団討論を行う。
集団面接	一般（前期） 推薦Ⅱ	複数の面接担当者による集団面接を行う。本学科が真に求める入学者を選抜することを踏まえ、集団面接では、アドミッション・ポリシーへの適合性などについて評価を行い、合否を判定する。従って、大学入学共通テスト及び個別テスト等の成績にかかわらず不合格となることがある。
活動報告書	総合型	中学校卒業後の「意欲的に取り組んだ活動（部活動、生徒会活動、プロジェクト活動、ボランティア活動、海外留学などの学校内外で行った活動）」を評価し、「資格・検定等」の成績を参考にする。 ※作成方法については、「『活動報告書』作成要領」を必ず確認すること。
調査書	一般（前期） 総合型 推薦Ⅱ	【一般（前期）】　面接の参考資料とする。 【総合型・推薦Ⅱ】　アドミッション・ポリシーに基づいて評価する。
志望理由書	総合型 推薦Ⅱ	医学部医学科を志望する理由・動機、入学後に学びたいこと及び将来への抱負を400字程度で具体的に記述して提出する。志望理由書の点数化は行わないが、参考資料として面接時の評価に用いる。
推薦状	推薦Ⅱ	志願者のスポーツ、文化活動、ボランティア活動又は国際交流等の課外活動の指導者など、直接志願者をよく知っている成人が、推薦理由、課外活動、活動成果、人物〔協調性、指導性、忍耐力、責任感など〕、その他について記載して提出する。推薦状の点数化は行わないが、参考資料として面接時の評価に用いる。
推薦書	推薦Ⅱ	学習や活動等の状況も踏まえ、総合して判定する。

●入学者選抜方法における重点評価項目〔入学者選抜方法と求める人物像との関係性〕

入学者選抜方法	該当選抜区分	関心・意欲・態度	知識・教養	思考力・判断力	表現力	主体性	協働性
共通テスト	一般（前期） 総合型 推薦Ⅱ		○	○			
個別テスト ＜教科＞	一般（前期）		○	○			
総合討論	総合型			○	○		○
個人面接	総合型	○			○	○	
	推薦Ⅱ（地域枠）					○	
集団討論	推薦Ⅱ			○	○	○	○
集団面接	一般（前期） 推薦Ⅱ	○			○		
活動報告書	総合型	○				○	○
調査書	一般（前期）	（面接の参考）					
	総合型 推薦Ⅱ	○				○	○
志望理由書	総合型 推薦Ⅱ	（面接の参考）					
推薦状	推薦Ⅱ	（面接の参考）					

1　障がい等のある入学志願者との事前相談

受験上及び修学上の配慮を必要とする場合は、次のとおり入試課に申請してください。

申請後、入試課から回答文書を送付しますので、出願する際はその写しを出願書類と併せて提出してください。

※「大学入学共通テスト受験上の配慮」に申請した場合でも、本学の受験にあたって申請が必要です。

なお、相談の内容によっては対応に時間を要することがあるので、できるだけ早い時期に相談してください。特に受験する際に「点字解答」「代筆解答」「拡大文字問題冊子（フォントの指定）」を希望する場合は、準備に時間を要します。期日までに相談のない場合や、相談の内容により、希望に応じられないことがあります。

⑴　期　日

令和7年10月10日（金）まで

⑵　方　法

詳細は、本学ホームページ受験生サイトを確認してください。「徳島大学入学試験における事前相談内容」を出力し、①～⑧の内容を記載の上、医師の診断書（コピー可）とともに提出してください。

① 氏名、生年月日

② 選抜区分・志望学部・学科・専攻・コース

③ 現住所・電話番号及び保護者の連絡先

④ 障がいの種類・程度

⑤ 受験の際に配慮を希望する事項及び内容

⑥ 修学の際に配慮を希望する事項及び内容

⑦ 出身学校等で在学中にとられていた配慮及び出身学校等名

⑧ 日常生活の状況等

2　大規模自然災害により被災した入学志願者の検定料免除

本学では、被災者の経済的負担を軽減し、受験生の進学機会の確保を図るために、入学者選抜において、以下のとおり検定料免除の特例措置を講じます。

⑴　免除対象となる入学者選抜

一般選抜、総合型選抜、学校推薦型選抜、帰国生徒選抜、社会人選抜

⑵　措置内容

検定料（17,000円　夜間主10,000円）の免除

⑶　免除対象者

①　東日本大震災及び令和7年度に災害救助法適用地域において被災した志願者で、次のいずれかに該当する者

ア　主たる学資負担者が所有する自宅家屋が全壊、大規模半壊、半壊又は流失の被害を受けた場合

イ　主たる学資負担者が死亡又は行方不明の場合

②　居住地が、福島第一原子力発電所の事故により、警戒区域又は計画的避難区域に指定された者

⑷　その他

申請方法、申請書類等は、本学ホームページ受験生サイトを確認してください。

3　検定料の返還

納入された検定料は、原則返還しません。
ただし、次のいずれかに該当する場合は検定料の全額又はその一部を返還します。

①　出願書類が受理されなかった場合

②　検定料を払い込んだが、出願書類を提出しなかった場合

③　検定料を二重に払い込んだ場合

④　第一段階目の選抜の結果、不合格となった場合

⑤　出願受付後に本学の出願無資格者であることが判明した場合

①～③に該当する場合は全額、④～⑤に該当する場合はその一部（総合科学部、医学部、歯学部、薬学部、理工学部（昼間）、生物資源産業学部は13,000円、理工学部（夜間主）は7,800円）を返還します。

①の該当者については、出願書類を返送する際に併せて通知します。

②～⑤の該当者は、申請方法、申請書類等について本学ホームページ受験生サイトを確認の上、令和8年3月31日（火）までに申請してください。

なお、検定料返還の手続には、返還請求書到着後2か月程度かかる場合があります。

4　入試過去問題の使用

本学は、「入試過去問題活用宣言」に参加しており、必要と認める範囲で「入試過去問題活用宣言」参加大学の入試過去問題を使用して出題することがあります。

「入試過去問題活用宣言」の詳細及び参加大学の一覧は、次のURLを確認してください。

https://www.nyushikakomon.jp/

総　合　型　選　抜

5　募集人員

学　部	学　科	総合型選抜の呼称	募集人員
医学部	医学科	四国研究医型	８人 （各県受入人員の目安＝徳島県２人、香川県２人、愛媛県２人、高知県２人）

（注）　合格者が募集人員に満たなかった場合は、不足人員を一般選抜で補充します。

6　出願要件及び選抜方法等

本選抜で本学に入学を志願する者は、令和８年度大学入学共通テストのうち本学が指定した全教科・科目を受験する必要があります。指定した教科・科目を受験しなかった者は、無資格者となります。

なお、本学では、過年度の大学入学共通テストの成績は利用しません。

(1)　大学入学共通テストの利用教科・科目等について

①　利用教科・科目等の選択方法は、大学入試センターが定めるとおりです。本選抜への出願が可能な科目選択等については、「(2)　出願要件及び選抜方法等」に示すとおりです。

②　２科目を課す教科については、配点表中に２科目の配点合計を示します。各科目の配点は、特に指定がない限り同点とします。

③　地歴、公民で２科目を受験した場合は、「第１解答科目」の成績を採用します。指定した科目を「第１解答科目」で受験せず「第２解答科目」で受験した場合は、当該利用教科を受験したものと見なした上で、成績は「０点」とします。

なお、地歴、公民から「地理／歴史／公共」を選択する場合は、科目の出題範囲から２つの出題範囲を選択解答する必要があります。

④　外国語の「英語」には、「英語」の一領域として実施される「リスニング」を含みます。

「英語」の成績は、リーディング（100点満点）を200点満点に、リスニング（100点満点）を50点満点に換算し、合計250点満点を200点満点に換算します。ただし、リスニングを免除された受験者については、他の外国語の科目受験者と同様にリーディングの得点のみ利用します。

⑤　「情報」については、点数化を行わず、総合判定に利用します。

(2)　出願要件及び選抜方法等

出願要件	次の要件をすべて満たしている者で、合格した場合は入学を確約できる者とする。 (1)　次にあげる地域の高等学校(注1)を令和６年４月１日から令和８年３月31日までに卒業又は卒業見込みであり、令和８年度大学入学共通テストにおいて本学科が指定した全教科・科目を受験する者 【徳島県、香川県、愛媛県、高知県】 (2)　大学入学後、直ちに以下を確約できる者 ・徳島大学大学院医学研究科への進学（MD-PhDコース(注2)又は卒業後３年以内に４年制の博士課程） ・徳島大学医学部が指定する主要基幹病院（徳島大学病院を含む）において２年間の初期臨床研修 (3)　アドミッション・ポリシーを深く理解し、合致していることを明確に示すことができる者 (4)　高等学校における調査書「全体の学習成績の状況」が３年次１学期あるいは前期終了時点で4.3以上の者 （注１）　中等教育学校、高等部を置く特別支援学校及び文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設並びに文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程を含む。

（注２）　医学科４年生終了時点で大学院に進み研究力を身につけ、博士（医学）（PhD）を取得した後、５年生に戻り医師の免許（MD）を取得するコース。詳細は、徳島大学医学部教育支援センターホームページを確認のこと。

選抜方法等

第１次選考、第２次選考そして大学入学共通テストの成績を総合して判定します。

1　第１次選考〔書類審査：200点〕

志望理由書、活動報告書、調査書、確約書

（各書類の詳細は、入学者受入方針を確認してください。）

2　第２次選考〔総合討論／個人面接〕

(1)　総合討論〔400点〕

①　（小論文形式）日本語で書かれた文章や図表等により、記述・論述式の出題を行います。(90分)

②　（集団討論）①の解答終了後に出題内容の中の題材による集団討論を行います。

③　（まとめレポート）②の終了時に討論のまとめに関する簡単なレポート作成を行います。

(2)　個人面接〔300点〕

複数の面接担当者による個人面接を行います。本学科が真に求める入学者を選抜することを踏まえ、個人面接では、アドミッション・ポリシーへの適合性などについて評価を行います。評価に基づき、大学入学共通テスト等の成績にかかわらず不合格となることがあります。

3　最終選考〔大学入学共通テスト〕

第２次選考を通過した者で、大学入学共通テストの成績が本学部の指定する各科目の合計点（900点満点（傾斜後の配点））の概ね75%以上の者を合格者とします。

教科	利用教科・科目等					配点
国	国	国語		◎	1	200
地歴 公民	地理、日、世、倫、政経 地理/歴史/公共 } から１	地理総合，地理探究		○	1（注）	100
		歴史総合，日本史探究		○		
		歴史総合，世界史探究		○		
		公共，倫理		○		
		公共，政治・経済		○		
		地理総合/歴史総合/公共	地理総合	○	0又は2	
			歴史総合	○		
			公共	○		
数	数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B・数C	①	数学Ⅰ，数学A	◎	1	200
			数学Ⅰ	×		
		②	数学Ⅱ，数学B，数学C	◎	1	
理科	物、化、生から２	物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎	物理基礎	×	2	200
			化学基礎	×		
			生物基礎	×		
			地学基礎	×		
		物理		○		
		化学		○		
		生物		○		
		地学		×		
外	英、独、仏、中、韓から１	英語（リスニングを含む。）		○	1	200
		ドイツ語		○		
		フランス語		○		
		中国語		○		
		韓国語		○		
情	情Ⅰ	情報Ⅰ		◎	1	●
配点合計						900

◎印は必ず受験を要する科目、○印は選択科目・出題範囲、□囲みの数字は成績利用科目数を示します。

●印を付し点数化していない教科・科目等の評価を含めて、総合判定とします。

(注)「地理歴史」、「公民」から２科目受験した場合は、「第１解答科目」を利用します。

4　本選抜の合否判定方法について

⑴　第１次選考

書類審査の成績で判定します。第１次選考の最大通過者数は、受入人員の目安の４倍程度（各県）までとします。

第１次選考の結果を令和７年11月14日（金）付けで受験者宛に文書により発送し、同日16時以降に本学ホームページに通過者の受験番号を掲載します。なお、令和7年11月18日(火)までに文書が到着しない場合は、必ず入試課に電話照会してください。

⑵　第２次選考

第１次選考を通過した者に対して、以下試験場で面接等を行います。集合時間等の詳細については第１次選考結果を送付する際に、併せて通知します。

日　　時	選抜方法	場　　所
令和7年11月22日(土)	総合討論、個人面接	医学部(蔵本キャンパス) 徳島市蔵本町3丁目18番地の15

第１次選考の成績及び総合討論、個人面接の成績を総合して判定します。第２次選考通過者最低基準点（第２次選考受験者の総合点の平均点を目安）を設定し、当該基準点に達した者の中から、各県の成績上位２名を第２次選考通過対象者とします。２名に達しない県がある場合は、県に関係なく、第２次選考通過最低基準点に達した成績上位者（すでに決定した第２次選考通過対象者を除く。）から欠員分を通過対象とします。

なお、第２次選考通過者は、受験者数の状況等により募集人員に満たない場合もあります。

第２次選考の結果を令和７年12月15日（月）付けで受験者宛に文書により発送し、同日14時以降に本学ホームページにも通過者の受験番号を掲載します。

なお、最終合否決定は、大学入学共通テストの成績を総合して判定します。

⑶　同点者の取扱い

第１次選考及び第２次選考の得点合計が同点の場合においては、次の順序で得点の高い者を上位者とします。

①　第２次選考の合計点

②　個人面接の得点

備　　考

1　本選抜の出願者は、本学を含む国公立大学が実施する一般選抜（以下「一般選抜」という。）へ出願することが可能です。ただし、本選抜に合格し入学手続を完了した者は、一般選抜の合格者となりません。

2　本選抜の合格者で本学への入学を辞退し一般選抜の受験を志望する者は、本学の定める手続による入学辞退の承認が得られない限り、一般選抜の合格者となりません。

3　本選抜に出願する者は、本学を含む国公立大学が実施する学校推薦型選抜及び総合型選抜への出願はできません。ただし、本選抜の第１次選考又は第２次選考で未通過となった者に限り、それ以降に出願可能な学校推薦型選抜等へ出願することができます。

4　本選抜に出願する者は、本学が実施する学校推薦型選抜Ⅱのうち、医学部医学科の地域枠への出願はできません。

7　出願手続

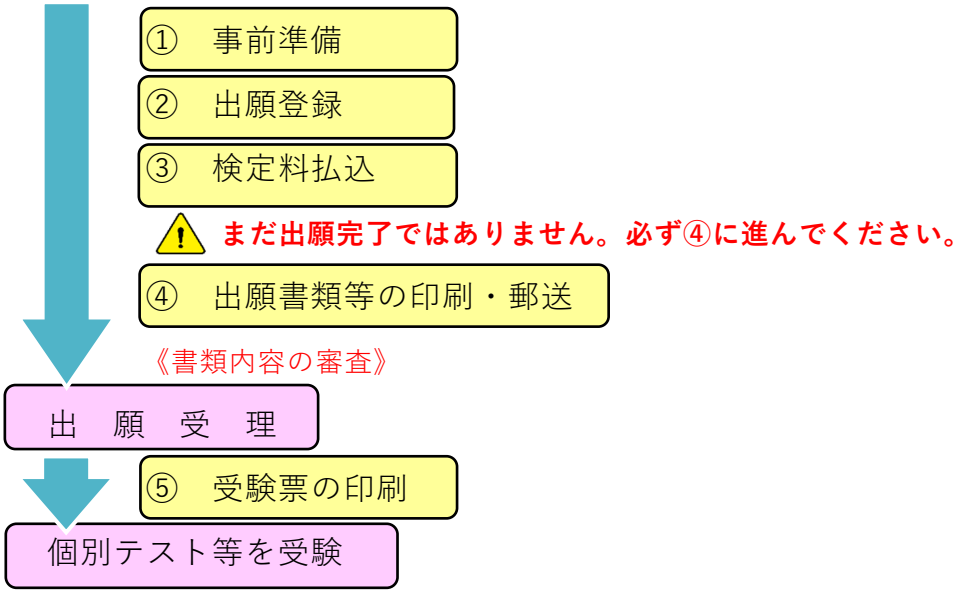
インターネット出願サイトで登録し、出願書類等を郵送することで出願となります。

次の①～⑤を全て期間内に完了してください。インターネットで入力が完了していても、出願書類等が期限までに到着しない場合は、出願を受理することができません。

出願期間を十分に確認の上、できるだけ余裕をもって手続きしてください。

ご家庭にインターネットを利用できる環境がない場合は、学校、図書館等のセキュリティ対策が信頼できる場所での利用を推奨します。また、お近くにそれらの環境がない場合は、出願締切日 5 日前までに入試課に相談してください。

■インターネット出願の流れ



⑴ 総合型選抜　郵送が必要な出願書類等

書類等の種別	取得方法	記入方法、注意事項等
入学願書	検定料支払手続完了後に、インターネット出願サイトから取得してください。	写真データの取込が必要です。詳細は〔インターネット出願ガイド〕を確認してください。
活動報告書		インターネット出願サイトで、直接入力してください。検定料支払手続完了後に印刷できるようになりますので、印刷の上、他の出願書類と併せて提出してください。 なお、「活動報告書」作成要領を確認してください。
志望理由書	本学ホームページの「インターネット出願」から取得してください。	[記入上の注意] に留意の上、所定の用紙に志望者本人が自筆で書いてください。
確　約　書		
調　査　書	各高等学校で準備してください。	・出身高等学校の長が、文部科学大臣の定めた様式により作成してください。 ・大学入学者選抜実施要項に準拠して作成し、厳封してください。本学では、全選抜において調査書に特別な記述を求めることや、調査書の参考となる資料の提出を求めることはありません。
出願書類提出用封筒	角形2号封筒(240mm×332mm)を自分で準備してください。	「入学願書送付先PDF」を出力し、必要事項を記入の上、封筒表面に貼ってください。 上記の郵送が必要な出願書類等を入れ、簡易書留速達で送付できる料金分の切手を貼って、送付してください。
大学入学共通テスト成績請求チケット	自分で準備してください。	第１次選考及び第２次選考を通過した者は、大学入学共通テスト出願サイトのマイページから取得した成績請求チケットを印刷し「国公立総合型選抜用」を提出してください。誤った成績請求チケットを提出した場合は、受理できません。 なお、提出方法等は通過結果を送付する際に、併せてお知らせします。
障がい等のある入学志願者との事前相談回答文書(写し)(申請者のみ)	申請された方には、入試課から回答文書を送付します。	回答文書の写しを上記出願書類と併せて提出してください。

⑵ 出願に際しての注意事項

①　本学総合型選抜に出願する者は、合格した場合に入学を確約できる者とします。したがって、以下の要件を課します。

ア　本学の総合型選抜で不合格となった場合に備えて、本学及び他の国公立大学一般選抜へ出願することが可能です。しかし、本学の総合型選抜に合格し入学手続きを完了した者は、本学及び他の国公立大学一般選抜の合格者となりません。

イ　本学の総合型選抜合格者で、入学を辞退し一般選抜への受験を志望する者は、本学の定める入学辞退手続により入学の辞退を承認されない限り、本学及び他の国公立大学一般選抜の合格者となりません。

ウ　本学の総合型選抜に出願する場合、本学を含む国公立大学が実施する学校推薦型選抜及び総合型選抜への出願はできません。ただし、本選抜の第１次選考又は第２次選考で未通過となった者に限り、それ以降に出願可能な国公立大学への学校推薦型選抜等へ出願することができます（通過者は、一般選抜を除き、出願することはできません）。

エ　総合型選抜に出願する者は、本学の学校推薦型選抜Ⅱの医学部医学科地域枠には出願できません。

②　出願書類等に次のような不備がある場合は、受理できません。

・記入漏れや誤記入のあるもの

・必要な出願書類等が添付されていないもの

③　出願受理後は、出願の取消、書類の返却及び記載事項の変更を認めません。また、領収した検定料は、「3　検定料の返還」に該当する場合を除き、返還しません。

④　出願書類に虚偽の記載をした者及びその他不正な事実が判明した者については、入学後であっても、入学の許可を取り消すことがあります。

⑶ 活動報告書の作成

活動報告書の作成に当たっては、本学ホームページの「活動報告書」作成要領を確認してください。

https://www.tokushima-u.ac.jp/admission/admission/act.html

⑷ 出願手順

次の「インターネット出願ガイド」に従って、出願手続きを行ってください。

徳島大学
TOKUSHIMA UNIVERSITY

Internet Application Guide

インターネット出願ガイド

令和８年度入試

本学のインターネット出願は、サイトでの入力、検定料の支払いに加え、入学願書等の**郵送**が必要です。

【インターネット出願の操作方法・支払い方法に関するお問い合わせ】

四国国立５大学インターネット出願専用コールセンター

電話番号　０７５－３４１－８６２０

受付期間　各入試の出願準備期間開始日から出願期間最終日まで

受付時間　平　日　：９時から１７時まで
~~2026年1月26日（月）から2月3日（火）まで：９時から２０時まで（土日祝日含む）~~

~~2026年2月4日（水）：午後５時まで~~

【上記以外のお問い合わせ】

徳島大学学務部入試課

電話番号　０８８－６５６－７０９１

受付期間　平日の午前９時から午後５時まで

はじめに

■必要なインターネットの環境

パソコン	Windows： Microsoft Edge（最新バージョン） GoogleChrome（最新バージョン） Firefox（最新バージョン）
	MacOS ： Safari（最新バージョン）
スマートフォン タブレット	Android ： 13.0以上（Android Chrome最新バージョン） iOS ： 16.0以上（Safari最新バージョン）

※ブラウザの設定について
どのウェブブラウザでも、以下の設定を行ってください。
・JavaScriptを有効にする。
・Cookieを有効にする。

※セキュリティソフトをインストールしている場合、インターネット出願が正常に動作しない場合がありますのでご注意ください。セキュリティソフトについては、各メーカーのサポートセンターに問い合わせてください。

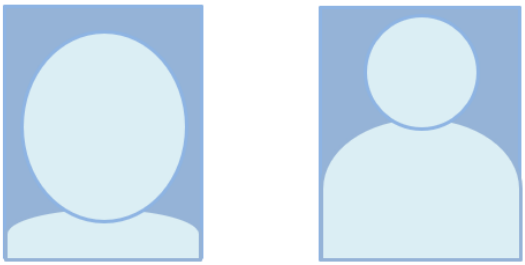
※メールアドレスについて
出願登録にはメールアドレスが必要になります。ログイン時や、出願に関する重要なお知らせが配信されるため、日常的に受信可能な個人用メールアドレスを準備してください。
フリーメール（Gmail やYahoo! メールなど）や携帯電話のアドレスで構いませんが、携帯メールの場合はドメイン（@honbu.tokushima-u.ac.jp、@postanet.jp）を受信指定してください。
出願登録完了時・検定料支払い完了時に、登録したメールアドレスに確認メールが自動送信されます。

■出願日程

選抜種類	出願登録準備期間開始日	出願登録期間及び検定料支払期限	出願書類郵送締切日時	消印有効となる日（※）
総合型選抜	2025/10/14(火)	2025/10/23(木) ～10/30(木)15時	2025/10/30(木) 17時必着	2025/10/28(火)
学校推薦型選抜Ⅰ	2025/10/21(火)	2025/11/4(火) ～11/10(月)15時	2025/11/10(月) 17時必着	2025/11/7(金)
学校推薦型選抜Ⅱ	2026/1/6(火)	2026/1/20(火) ～1/23(金) 15時	2026/1/23(金) 17時必着	2026/1/21(水)
一般選抜	2026/1/13(火)	2026/1/26(月) ～2/4(水)15時	2026/2/4(水) 17時必着	2026/2/2(月)
帰国生徒選抜	2025/10/21(火)	2025/11/4(火) ～11/10(月)15時	2025/11/10(月) 17時必着	2025/11/7(金)
社会人選抜	2025/10/21(火)	2025/11/4(火) ～11/10(月)15時	2025/11/10(月) 17時必着	2025/11/7(金)
私費外国人留学生選抜	2025/11/17(月)	2025/12/1(月) ～12/19(金)15時	2025/12/19(金) 17時必着	2025/12/17(水)

※出願書類の締切日時は必着です。ただし、消印有効となる日以前に発送したことがわかる消印がある場合に限り、期限後に到着した場合でも受領します。

STEP 1　出願に必要な書類などを準備

顔写真	インターネット出願では顔写真のデータ（JPEG 形式，３ MB まで）をアップロードします。対面での本人確認に使用するものですので、以下の要件をよく読んで、あらかじめ準備しておいてください。なお、写真データはアップロードした後で写真を回転し，上半身を縦４：横３のサイズに切り出すことができます。 必要要件： ◇上半身，無帽，正面向き ◇ 顔の大きさは写真全体の2/3 ◇ 出願者本人のみを撮影したもの ◇ 6ヶ月以内に撮影したもの ◇ 背景（白 ／青／グレー を基調とした無地の壁） ◇ 鮮明であり、明るさやコントラストが適切なもの ◇ 白黒でもカラーでもよい ◇ アプリ等で画像を加工された写真は使用しないこと ◇ 現像後のプリント写真を再撮影したものは使用しないこと **例）顔の大きさ**　**〇承認**　**×否認**  ※受付できない写真と判断された場合は、「否認」のメールが登録したアドレスに届きます。判定が「否認」の状態でも願書は印刷できますが、郵送した出願書類は、写真が「承認」されるまで受理できませんので速やかに写真を見直し、再アップロードを行ってください。
検定料	17,000円（理工学部夜間主は10,000円）（別途払込手数料が発生します。） 出願期間最終日の15時までにお支払いください。 詳細はSTEP3をご確認ください。 入学願書等は、支払いが完了しないと入手できません。郵送期間を考慮の上、準備してください。
大学入学共通テスト成績チケット	大学入試センターから交付された『大学入学共通テスト成績チケット』 ※大学入学共通テスト利用入試に出願する者のみ必要です。
各選抜で定める必要書類	選抜ごと、志望学部学科等ごとに必要な書類が異なりますので、必要な書類は各選抜の学生募集要項で確認してください。 （必要書類のうち、本学が定める様式は、本学ホームページ→インターネット出願→「出願サイト・出願書類PDF掲載ページへ」からダウンロードしてください。）印刷は全て片面印刷とし、複数ページの様式は、左上をクリップ留めしてください。
封筒、切手	封筒（角形2号）、切手（簡易書留速達で送付分、国外から送付する場合はそれに準ずる方法）

STEP 2　アカウント作成、出願登録を行う

【アカウント作成】下記手順に従ってアカウントの作成をしてください。

①徳島大学受験生サイトにアクセス。

https://www.tokushima-u.ac.jp/admission/

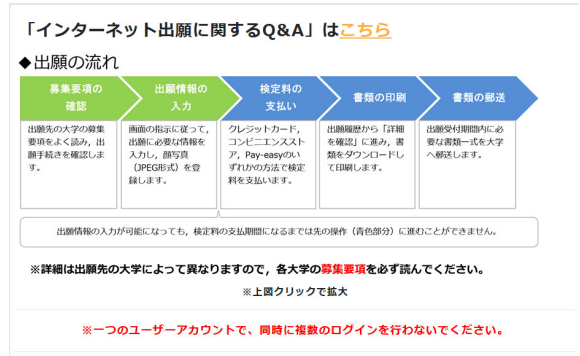
徳島大学　受験生サイト

②「インターネット出願サイト」をクリック。
③出願する選抜区分の「出願サイト-出願書類PDF掲載ページへ-」をクリック
④インターネット出願バナーをクリック

⑤Post@netのログイン画面より「新規登録」ボタンをクリック。
⑥利用規約に同意した後，メールアドレス・パスワードなど必要項目を入力して「登録」ボタンをクリック。
⑦入力したメールアドレス宛てに，仮登録メールが届きます。
⑧仮登録メールの受信から60分以内にメール本文のリンクをクリックしてパスワードの登録を完了させてください。パスワード登録完了しました。と画面に表示されれば、ユーザー登録は完了です。
⑨「出願サイトトップに戻る」をクリックして、出願先の入力に進んでください。

※既にアカウントを作成済みの方は【ログイン】からご対応ください。

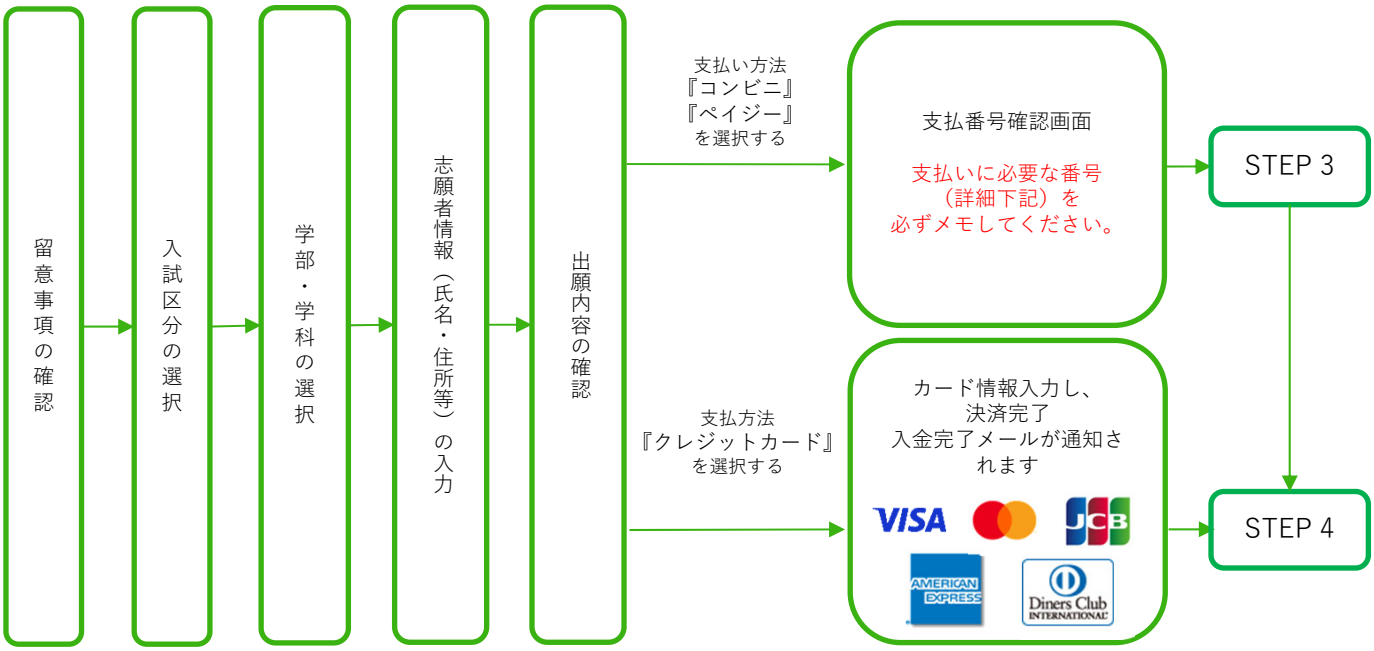
【ログイン】下記手順に従ってログインしてください。



①メールアドレス・パスワードを入力して「ログイン」ボタンをクリックすると、
　登録したメールアドレスに認証コードが届きますので、入力しログインしてください。

②「出願先の選択」から「徳島大学」を検索してください。

【出願登録】「出願登録」ボタンをクリック後、画面の指示に従って登録してください。



要注意　志願者情報（氏名・住所等）の入力について

・出身高校情報欄にある「学科」の項目は必須となっています。「高校名」欄で高等学校・中等教育学校以外を選択した場合は「その他」を選択してください。選択肢にない学科の出身者は「その他」を選択し、緊急連絡先の下欄の出身高校補足情報に学科名を記載してください。（私費留学生、帰国生徒を除く）

・一般選抜の医学部医学科志願者は、緊急連絡先の下に履歴情報（必須）という入力欄があります。履歴事項１は必須です。卒業見込みの方は高校の入学年月～卒業年月と出身高校を入力してください。また、卒業年月と高校情報については、「出身校情報を反映」というボタンを押すと上で入力したものが自動で反映されるようになっています。

要注意　活動報告書について

・本学ホームページ→ 受験生サイト→入試案内→「活動報告書」作成要領を確認の上、入力してください。

POINT①　志願者情報の入力・確認画面では、必ず入力した内容（特に生年月日・電話番号・住所）に誤りがないか、十分に確認してください。志願者情報の確認画面から次へ進むと内容修正はできなくなります。

POINT②　支払い方法『コンビニ』『ペイジー』の場合は、支払番号確認に支払いに必要な番号が表示されます。STEP 3の支払い時に必要ですので必ずメモしてください。

STEP 3　検定料を支払う（コンビニ・ペイジーを選択した場合のみ）

要注意

出願期間最終日の15時までに、下記のとおり検定料をお支払いください。

検定料は17,000円です。（理工学部夜間主は10,000円）（別途払込手数料が発生します）

■コンビニ

デイリーヤマザキ/ヤマザキデイリーストアー	ローソン/ミニストップ	セイコーマート	ファミリーマート	セブンイレブン
Web画面に表示された「オンライン決済番号」	Web画面に表示された「受付番号」「確認番号」	Web画面に表示された「受付番号」決済時に入力した「電話番号」	Web画面に表示された「企業コード」「注文番号」	決済完了画面に表示される「払込票番号」をメモ、または払込票のリンク先にて「払込票」を印刷
	Loppi（ロッピー）		マルチコピー機	
レジで「オンライン決済」とお知らせください。※POSレジ画面にて、以下操作を行ってください。		レジで「インターネット支払い」とお知らせください。※店頭レジのタッチパネル画面にて、以下操作を行ってください。		
「オンライン決済番号」を入力	「各種番号をお持ちの方」ボタンを押す	「受付番号」を入力	「代金支払い/チャージ」ボタンを押す	
照会画面にて申込内容を確認	番号検索画面で「受付番号」を入力	決済時に入力した「電話番号」を入力	「番号入力」ボタンを押す	
	モバライ☆お支払画面で「確認番号」を入力	画面で支払内容を確認後、「OK」ボタンを押す	「企業コード」を入力	
			「注文番号」を入力	
			注意事項を確認し、「同意して進む」ボタンを押す	
			支払内容を確認し、「確認」ボタンを押す	
	「申込券」発券		「申込券」発券	
代金お支払い	発券から30分以内にレジへ	代金お支払い	発券から30分以内にレジへ	店頭レジで「インターネット支払」と伝えて支払う

■ペイジー（銀行ATM）

ペイジー対応の銀行ATMを利用 → 料金払込（ペイジー）を選択（銀行ATMによってメニュー名称が異なります。上記はゆうちょ銀行の例。） → 収納機関番号・お客様番号・確認番号を入力 → 支払い方法選択（現金またはキャッシュカード） → 支払い

■ペイジー（ネットバンキング）　収納機関番号・お客様番号・確認番号を控え、各自で支払い方法を確認し検定料を支払ってください。

■払込手数料　550円（税込）

・検定料の他に別途、払込手数料が必要です。
・ご利用の銀行によって、別途事務手数料が発生する可能性があります。
・検定料支払いの領収書は提出不要です。控えとして保管してください。なお、支払済の検定料は原則返還しません。ただし、事情によっては返還できる場合がありますので、「本学ホームページ→受験生サイト→入試案内→検定料の返還」をご覧ください。

STEP 4　出願書類を郵送する

検定料の支払手続が完了すると、入学願書がダウンロードできるようになります。

【書類準備】下記手順に従って入学願書及び入学願書送付先PDFを印刷してください。

①Post@netにログインし、[出願履歴]から徳島大学の[詳細を確認]を選択します。その後、[入学願書ダウンロード]と[入学願書送付先PDFダウンロード]をクリックして、PDFファイルをダウンロードしてください。

②ダウンロードしたPDFファイルをページの拡大・縮小をせずにA4サイズで印刷してください。両面印刷はしないでください。

③印刷した入学願書と調査書などの必要書類を一緒に同封し、郵便局の窓口から郵送してください。もし、入学願書送付先PDFが出力できない場合は、封筒に以下の送付先を直接記入してください。封筒の裏面には郵便番号・住所・氏名を記入して必要書類を簡易書留・速達で郵送して下さい。

送付先：〒770-8501　徳島市新蔵町2丁目24番地
徳島大学　入試課
「入学願書在中」と併記してください。

④もし、入学願書に誤りを見つけた場合は、赤字で直接修正してください。ただし、志望する大学・学部・学科の変更はできませんので、その場合はもう一度最初から出願登録を行ってください。

市販の角２封筒に封筒貼付用宛名シートを貼り付けて必要書類を封入してください。

※画像はイメージあり、実際の様式と異なる場合があります。

要注意

出願は出願期間に出願登録・検定料の支払い・出願書類の郵送をすることによって完了します。（いずれかが行われなかった場合は出願は受け付けられません）
※出願の期限については、必ず「出願期間」を十分に確認し、余裕を持って手続きを行ってください。

STEP 5　受験票を印刷する

【受験票準備】下記手順に従ってデジタル受験票を印刷してください。

学生募集要項記載の受験票ダウンロード開始日に「受験票ダウンロードメール」が届き、出願サイトから受験票をダウンロードできるようになります。

①Post@netへログインし「出願履歴」より徳島大学の「詳細を確認」を選択し「デジタル受験票ダウンロード」をクリックして、PDFファイルをダウンロードします。

②①のPDFファイルをページの拡大・縮小はせずにA4で印刷してください。

③試験当日に必ず受験票を持参してください。

受験票は印刷し、試験当日に必ず持参してください。

インターネット出願に関するQ＆A

Q 氏名や住所の漢字が、登録の際にエラーになってしまいます。

A 氏名や住所などの個人情報を入力する際に、JIS第１水準・第２水準以外の漢字は登録エラーになる場合があります。その場合は、代替の文字を入力してください。〈例〉 髙木→高木　山﨑→山崎　（ローマ数字）Ⅲ→３

Q ポップアップがブロックされ画面が表示できません。

A GoogleツールバーやYahoo!ツールバーなどポップアップブロック機能を搭載しているツールバーをインストールしている場合、ポップアップ画面が表示されない場合があります。Post@net（home.postanet.jp 、www.postanet.jp）のポップアップを常に許可するよう設定してください。

Q 出願登録後に出願内容を変更することはできますか？

A 出願登録後は出願内容の変更はできません。既に登録した出願情報を放棄し、もう一度、最初から出願登録を行ってください。なお、入学願書に記載事項の誤りがあった場合は、願書にわかりやすく赤字で修正してください。（志願する大学・学部・学科の変更はできません。）訂正印は不要です。

Q 出願書類等を郵送後、申込情報「受付完了」の日時が表示されません。

A 出願が受理され受験番号が付番された時点で、「受付完了」となり、当該欄に完了日時が表示されます。受付完了までしばらくお時間をいただくことがあります。
なお、郵便状況の確認は、簡易書留受領証に記載されている引受番号を使って日本郵便ホームページの郵便追跡サービスから追跡（検索）してください。

その他にもQ&Aを「四国国立５大学　インターネット出願に関するＱ＆Ａ」に掲載しているのでご確認ください。

8　令和８年度（令和７年度実施）入学者選抜「活動報告書」作成要領

「活動報告書」は、以下の表で示す各学部・学科の選抜区分で活用します。各学部・学科で定めるアドミッション･ポリシーに基づいて評価を行うため、この作成要領をよく読んで作成･提出してください。

①「活動報告書」を活用する学部・学科と選抜区分、及び各選抜区分における提出書類

学部・学科	選抜区分	提出書類	
		「意欲的に取り組んだ活動」 シートＡ	「資格・検定等」 シートＢ
医学部医学科	総合型選抜	○　（2 件まで）	○
歯学部口腔保健学科	学校推薦型選抜 II	○　（2 件まで）	○
薬学部薬学科	学校推薦型選抜 II	○　（1 件）	○
理工学部理工学科	学校推薦型選抜 I 理工学経験重視型	○　（1 件）	○
	学校推薦型選抜 I 次世代光フロンティア入試	○　（1 件）	○
	学校推薦型選抜 II	○　（1 件）	不要
生物資源産業学部 生物資源産業学科	学校推薦型選抜 I 専門総合・全国枠 専門総合･地域定着枠	○　（1 件）	○
	学校推薦型選抜 I 一般枠	○　（1 件）	○
	学校推薦型選抜 II	○　（1 件）	不要

※シート A、シート B は出願時に各自で印刷して願書と一緒に郵送すること。

②シート A：「意欲的に取り組んだ活動」について

中学校卒業後に「意欲的に取り組んだ活動」（部活動、生徒会活動、プロジェクト活動、ボランティア活動、海外留学などの学校内外で行った活動）について作成すること。

【入力内容】

・タイトル（20 字程度で明確にまとめる）
・活動を行った期間　（入力時に期間を選択）
・活動の説明（300 字以内、句読点含む）
　活動のプロセスや変容などを踏まえ、各学部・学科で定めるアドミッション・ポリシーをよく理解した上で作成すること。

【参考資料】

・「意欲的に取り組んだ活動」の裏づけとなる資料がある場合に提出すること（受験者の氏名記載又は記入のあること）。参考資料の添付は任意とするが、「意欲的に取り組んだ活動」の評価へ影響することがある。
・提出する場合は、書類名と総枚数を必ず入力すること。
・コピー可（フルカラー等は不問）。返却はしません。

・A4 片面または A3 片面。電子媒体不可。
・1 件目・2 件目（2 件目を提出する場合）のいずれに関連するものか分かるようにすること。
・１件につき参考資料が 2 枚以上となる場合は、クリップ止めすること。
・枚数等の制限はないが、簡略化すること。

【注意事項】
・学部・学科によって作成する件数が異なります。①の表で確認すること。
《1 件》の場合、1 件目の作成は必須。2 件目は空欄で提出すること（2 件目を作成した場合でも審査対象は 1 件目のみ）。
《2 件まで》の場合、1 件目の作成は必須ですが 2 件目の作成は任意です。1 件のみで提出する場合、2 件目は空欄で提出すること。
・理工学部の推薦Ⅰ（理工学経験重視型）受験者、生物資源産業学部の推薦Ⅰ（専門総合･全国枠、専門総合･地域定着枠）受験者は、高等学校の学科特有の活動について作成すること。
・中学校卒業前から継続して取り組んでいる活動がある場合は、活動の説明内に入力することは差し支えありません。その場合、期間は、中学校卒業後の活動期間を選択すること。
・出願後の差し替えや再提出は、一切認めません。
・受験勉強と見なされる活動報告は、評価の対象外となることがあります。

③シート B：「資格・検定等」
取得した資格、合格した検定等（コンテスト、大会の受賞歴等含む）について作成すること（取得時期は限定しません）。

【入力内容】
・英語に関するものは、画面の表示内容から試験名を選択し、スコア（総合）や合格した級、取得等の年月を入力すること（3 件まで）。
・英語以外に関するものは、取得した資格や合格した検定等（コンテスト，大会の受賞歴等）、取得等の年月を入力すること（10 件まで）。

【添付資料】
・合格証書、認定書、賞状など、シート B に入力された内容を証明できる書類を必ず提出すること（受験者の氏名が記載されていること）。
・コピー可（フルカラー等は不問）。返却はしません。
・A4 片面または A3 片面。電子媒体不可。
・どの資格・検定等に関連するものか分かるようにすること。
・書類が 2 枚以上となる場合は、クリップ止めすること。

【注意事項】
・資格・検定等の取得がない場合は、空欄のまま提出すること。
・件数は評価の対象としません。
・出願後の差し替えや再提出は、一切認めません。
・証明できる書類の提出がない場合は、書類が不足する項目を審査の対象外とした上で受理します。

9　本学受験票の印刷

本学で出願を受理した志願者については、以下の日程でインターネット出願サイトから受験票をダウンロードできるようになります。自分で A4 用紙に印刷し、試験当日に持参してください。

受験票ダウンロード開始日
令和 7 年 11 月 13 日（木）

１０　合格者の発表

合格者の受験番号を以下のとおり発表します。また、合格者には同日付けで合格通知書を送付します。電話等による合否の問い合わせには、応じられません。

なお、ホームページに掲載する合格者情報は、情報提供サービスの一環として行うものであり、合格通知書を公式のものとします。

発表日時	発表方法
令和 8 年 2 月 10 日（火）16 時	本学ホームページに 1 週間程度掲載

１１　欠員補充の方法

入学定員に欠員が生じた場合は、次の方法により欠員補充を実施することがあります。

なお、他の国公立大学の入学手続を完了した者は、本学の合格者となりません。

○ 欠員補充第 2 次学生募集

欠員補充第 2 次募集を実施する場合は、令和 8 年 3 月 28 日（土）以降に本学ホームページで情報提供を行います。

１２　不正行為

次のことを行うと不正行為となります。不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を命じますので、それ以後の受験はできません。

また、受験したすべての教科・科目の成績を無効とします。

なお、不正行為の内容によっては、更に厳正に対処する場合があります。

① 入学願書、受験票、写真票、解答用紙へ故意に虚偽の記入をすること（出願情報登録時に本人以外の写真を使用することや解答用紙に本人以外の名前・受験番号を記入するなど）。

② カンニングをすること（カンニングペーパー・参考書・他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わること）。

③ 他の受験者に答えを教えたり、カンニングの手助けをしたりすること。

④　「解答はじめ」の指示の前に、問題冊子を開いたり、解答を始めたりすること。

⑤　試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、電子辞書、IC レコーダー等の電子機器類を使用すること。

⑥　大学が指定する場合を除き、試験時間中に定規、コンパス、電卓等の補助具を使用すること。

⑦　「解答やめ。鉛筆や消しゴムを置いて問題冊子等を閉じてください」の指示に従わず、鉛筆や消しゴムを持っていたり、解答を続けたりすること。

⑧　その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

１３　入学手続

合格者には、合格通知とともに入学手続書類を送付します。以下の期間内に、Web入学手続システムにより手続きを行ってください。持参による手続きはできません。

大学入学共通テストを課す選抜での合格者は、大学入試センターが発行する「国公立大学入学確認票」の提示が必要です。他にも郵送が必要な書類（入学手続システム入力期間最終日必着）がありますので、詳しい手続方法については、入学手続書類を必ず確認してください。

⑴ 入学手続システム入力期間

令和8年2月11日（水）～令和8年2月18日（水）

⑵ 入学手続に際しての注意事項

① 本学の入学手続を完了した者が、これを取り消して他の国公立大学の入学手続を行うことはできません。また、他の国公立大学の入学手続を完了した者が、これを取り消して本学の入学手続を行うことはできません。

② 既納の入学料は、返還しません。

③ 期間内に入学手続を完了しなかった者は、本学への入学を辞退したものとして取り扱います。

④ 入学手続完了後に高等学校を卒業できないことが判明した者については、入学許可を取り消します。

⑤ 入学料及び授業料には、減免と給付型奨学金制度があります。

⑥ 授業料の納付は、原則として口座振替により行います。

⑦ 入学料、授業料以外に、学生教育研究災害傷害保険料、後援会費等の納付が必要です。金額は学部により異なります。

⑧ 入学手続後、特別な事情により入学を辞退する必要が生じた場合は、令和8年3月27日（金）17時までに合格した学部に連絡の上、入学辞退許可願（本学所定の様式）を令和8年3月31日（火）必着で提出してください。

入学料、授業料等

区　分	入学料	授業料(年額)	授業料(半期)	その他の納付金
学部(夜間主コースを除く)	282,000円	535,800円	267,900円	学部によって異なる
学部(夜間主コース)	141,000円	267,900円	133,950円	

（注）入学料及び授業料は現行の金額であり、改定した場合は改定金額が適用されます。

１４　入学前学習

入学試験に合格し入学手続を完了した皆さんを対象に、入学前学習を実施する学部・学科があります。

入学前学習に関する案内は、合格通知を送付する際に同封する予定です。入学後の学習に直結していますので、必ず学習しておいてください。

１５　入学試験の成績の開示

受験者本人からの開示請求に基づき、本人の入学試験の個人成績を郵送により開示します。

⑴　開示請求受付期間

令和８年５月１日（金）～令和８年５月29日（金）（土日祝日を除く。）

※郵送、持参とも期間中に請求してください。（※郵送の場合は消印有効）

⑵　開示対象

・一般選抜（前期日程・後期日程）
・総合型選抜（第１次選考不合格者を除く。）
・学校推薦型選抜Ⅰ（生物資源産業学部のみ）
・学校推薦型選抜Ⅱ

⑶　開示内容

本学の実施する個別学力検査等及び大学入学共通テストの個人成績
・総得点
・個別学力検査等の総得点及び科目毎の得点（点数化していない面接は評価記号）
・大学入学共通テストの総得点及び科目毎の得点（合否判定に使用した得点）

⑷　請求方法

以下の書類をすべて同封し、当該学部に申し込んでください。
開示内容は、令和８年６月１日（月）以降に、請求者に対し文書で通知します。

①　入学試験情報開示請求書
本学ホームページからダウンロードできます。

②　本学（開示請求する選抜区分のもの）又は大学入試センター発行の受験票

③　返信用封筒
本人の住所、氏名及び郵便番号を明記し、郵便切手（簡易書留料金分）を貼付した長形３号（235 ㎜　×120 ㎜）
※開示に要する手数料は無料ですが、郵便料金は申請者の負担とします。返信用封筒に定形外封筒を使用する等で郵便料金の不足が生じた場合は、送付できないことがありますので注意してください。

１６　試験問題及び出題意図、解答例等の公表

⑴　試験問題及び出題意図は、当該試験終了後の適当な時期に本学ホームページで公表します。ただし、著作権処理の必要なものは除きます。

⑵　解答例は、令和８年６月１日（月）以降に公表します。ただし、国語、小論文及び志望調書については、出題意図のみ公表します。

⑶　一般選抜合格者の最高点・最低点・平均点は、令和８年５月中に公表します。

１７　奨学金、入学料・授業料免除、学生寮等

奨学金、入学料・授業料免除、学生寮等については、合格者に送付する入学手続書類又は本学ホームページを確認してください。

https://www.tokushima-u.ac.jp/campus/

教育・学生生活のページの
〇授業料免除・奨学金
〇福利厚生
をご参照ください。

１８　安全保障輸出管理

本学では、「外国為替及び外国貿易法」に基づいて「徳島大学安全保障輸出管理規則」を定め、物品の輸出、技術の提供、人材の交流の観点から学生の受入れに関して、厳格な審査を実施しています。

規制されている事項に該当する場合は、希望する研究活動に制限がかかる場合や教育が受けられない場合がありますので、出願にあたっては注意してください。

詳細については、研究支援・産官学連携センターのホームページを参照してください。

https://www.tokushima-u.ac.jp/ccr/active/ip/yusyutsukanri/

位　置　図

常三島（じょうさんじま）キャンパス

総合科学部	徳島市南常三島町１丁目１番地
理工学部、生物資源産業学部	徳島市南常三島町２丁目１番地

蔵本キャンパス

医学部、歯学部	徳島市蔵本町３丁目 18 番地の 15
薬学部	徳島市庄町１丁目 78 番地の１

交通アクセス

■航空機利用の場合

東京 → 約１時間10分
福岡 → 約１時間30分
→ 徳島阿波おどり空港 → バス約30分（常三島キャンパスへは「徳島大学前」で下車） → ＪＲ徳島駅

■鉄道利用の場合

ＪＲ岡山駅 → 瀬戸大橋経由 約１時間 → ＪＲ高松駅 → 高徳線（特急） 約１時間10分 → ＪＲ徳島駅

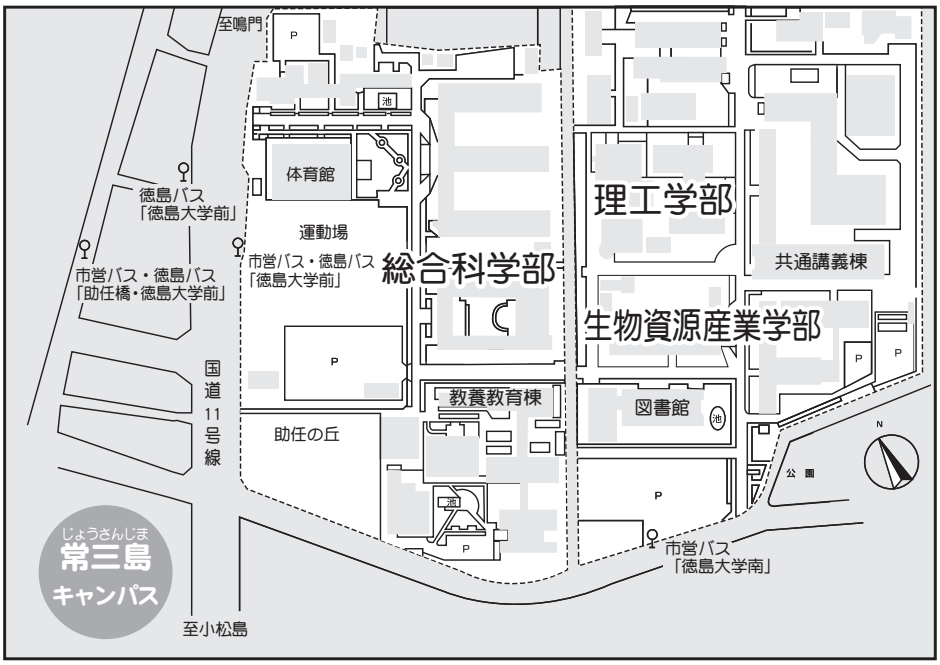
■バス利用の場合

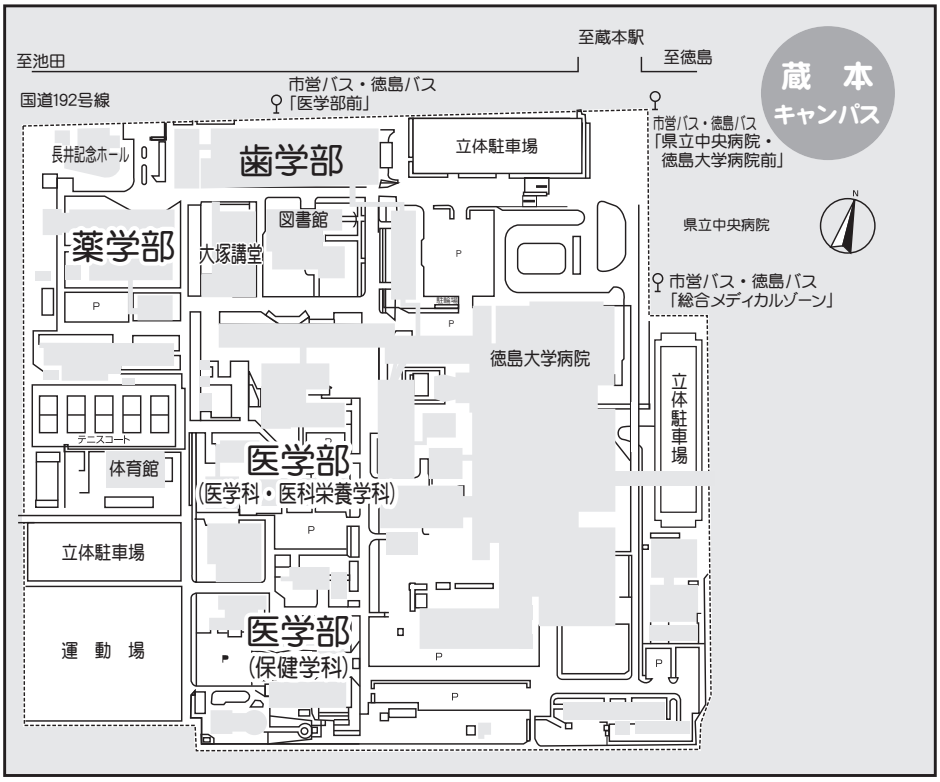
京都・神戸・大阪 関西空港方面 → 明石海峡大橋・淡路島経由 約１時間50分～２時間50分 → ＪＲ徳島駅
東京 → 約８時間40分 → ＪＲ徳島駅
高松・松山・高知 → 約１時間30分～３時間 → ＪＲ徳島駅

■フェリーボート利用の場合

ＪＲ大阪駅 → 地下鉄 → 難波 → 電車 約１時間 → 和歌山港 → フェリー 約２時間 → 徳島港 → 徳島市営バス 約20分 → ＪＲ徳島駅

キャンパスマップ





徳島駅から各キャンパスへのアクセス

じょうさんじま 常三島 キャンパス

総合科学部
理工学部
生物資源産業学部

徳島市営バス

「助任橋（すけとうばし）・徳島大学前」
「徳島大学南」
下車 徒歩５分

徳島バス

「助任橋（すけとうばし）・徳島大学前」
「徳島大学前」
下車 徒歩５分

蔵本 キャンパス

医学部
歯学部
薬学部

徳島市営バス・徳島バス

「県立中央病院・徳島大学病院前」
「医学部前」
下車 徒歩２分

「総合メディカルゾーン」構内

徳島大学
受験生サイト

■大学案内・選抜要項等の請求方法
■オープンキャンパス案内
■試験実施状況
■その他、各種入試情報を時期に応じてお知らせしています。

ホームページ　https://www.tokushima-u.ac.jp/admission/

問い合わせ先

受付時間：
月～金曜（祝日を除く。）
8:30～17:00

〒770-8501 徳島市新蔵町 2 丁目 24 番地
徳島大学入試課
Tel 088-656-7091　E-mail nyuinfo@tokushima-u.ac.jp

■学部・学科等に関する事項

教養教育（学務部教育支援課）	Tel 088-656-7308
総合科学部	Tel 088-656-7108
医学部	
医学科・医科栄養学科	Tel 088-633-7028・7029
保健学科	Tel 088-633-9009
歯学部	Tel 088-633-7310
薬学部	Tel 088-633-7247
理工学部	Tel 088-656-7315・7317
生物資源産業学部	Tel 088-656-8021